

各位

上場会社名 日本パワーファスニング株式会社
 代表者 代表取締役社長 土肥 雄治
 (コード番号 5950)
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 小西 良幸
 (TEL 06-6442-0951)

業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向などを踏まえ本日開催の当社取締役会において、平成22年2月15日の決算発表時に公表しました平成22年12月期(平成22年1月1日～平成22年12月31日)の通期業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	290	200	50	2.81
今回発表予想(B)	9,565	254	138	35	1.97
増減額(B-A)	△435	△36	△62	△16	
増減率(%)	△4.4	△12.4	△31.0	△32.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	8,448	△311	△386	△646	△36.29

平成22年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,300	160	100	40	2.24
今回発表予想(B)	6,837	5	△40	36	2.03
増減額(B-A)	△463	△155	△140	△4	
増減率(%)	△6.3	△96.9	△140.0	△10.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	6,325	△319	△371	△721	△40.48

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

修正の理由

連結の業績につきましては、政府の緊急景気対策により、当社グループの建築、自動車、家電市場向けの製品需要は回復傾向で推移しましたが、建築市場の回復は予想より緩やかなものとなり、連結売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましても、売上減による減益に加え、工場生産高減少による影響もあり、営業利益及び経常利益は前回予想を下回る見込みとなりました。特別損益の部において、株価低下に伴う投資有価証券評価損238百万円(平成23年1月7日開示済み)を計上いたしますが、下記の特別利益や法人税等調整額の計上もあり、当期純利益は前回予想を若干下回る程度になる見込みであります。

また、個別の業績予想につきましても、建築関連事業を主力としており、連結と同様の理由により予想を修正しております。

特別利益の計上について

(1) 子会社株式売却益

当社保有の近江ニスコ工業株式会社(連結子会社)の株式を売却したこと(平成22年12月10日開示済み)に伴う損益について最終計算を行った結果、連結決算上で123百万円、個別決算上で156百万円の売却益をそれぞれ計上する見込みであります。

(2) 退職給付制度改定益

当社の退職金支給規定を改定したことに伴い退職給付会計の会計処理方法を原則法から簡便法へ変更したことによる差額61百万円(連結決算及び個別決算とも同額)を特別利益として計上する見込みであります。

なお、上記2件とも、上記の通期業績予想の修正に織り込んでおります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年2月15日発表)	—	0.00	—	0.00 ~2.00	0.00 ~2.00
今回修正予想	—	—	—	2.00	2.00
当期実績	—	—	—		
前期(平成21年12月期)実績	—	0.00	—	0.00	0.00

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

修正の理由

当社は株主の皆様への安定的かつ継続的な利益還元を重要施策のひとつとして考えており、期初には復配することを目標にし、「0~2円」という発表をしておりました。

現在の業績予想における当期純利益の状況や今後の資金需要等を勘案して年間配当額2円とさせていただく予定となりました。

以上